

平成 16 年 11 月 30 日

## 神奈川県内上場企業の 2005 年 3 月期中間決算の集計結果

このたび、(株)浜銀総合研究所(社長:遠山悌二郎)では、神奈川県内上場企業の 2005 年 3 月期中間決算の集計を行いましたので、その概要をご案内します。

---

### ポイント

---

1. 神奈川県内上場企業の 2005 年 3 月期中間決算(2004 年度上期)を当社で集計したところ、全産業ベース(連結ベース、製造業 67 社、非製造業 25 社の計 92 社)の売上高は前年比 8.0%増、経常利益も同 56.7%増と、2003 年度上期、下期に続く増収増益となった。また期初時点の予想と比べても売上高、経常利益はそれぞれ上方修正されている。
2. 2004 年度上期決算の特徴は、増収により増益を達成するという企業収益回復の姿が明確になったことである。すなわち、原材料価格の高騰などを背景に売上原価などのコストは増加したものの、素材関連や一般機械を中心に大幅な増収を達成するなかで、経常利益が大幅に増加している。
3. 2005 年 3 月期(2004 年度)の各社による業績予想を集計した結果をみると、全産業ベースの売上高は前年比 6.3%増、経常利益についても同 24.6%増と 3 年連続で増収増益となる見込みとなっている。ただ、電気機械で通期の経常利益を下方修正した企業が多くみられるほか、原材料価格高騰の長期化や急速な円高の進展が懸念されることなどから、今後の企業収益の回復ペースは鈍化してくると思われる。

---

【本件についてのお問い合わせ先】  
(株)浜銀総合研究所 調査部 加藤善崇  
電話 045-225-2375 (ダイヤル)  
E-mail : [yt-kato@yokohama-ri.co.jp](mailto:yt-kato@yokohama-ri.co.jp)

集計対象は、全国の証券取引所に上場している3月期を本決算とする企業（金融を除く）のうち、神奈川県内に実質的な本社を置き、2002年度上期から時系列での比較が可能な企業92社。集計には連結ベースの計数を使用。なお、連結子会社等がない企業に関しては非連結ベースで集計。

## 1. 2005年3月期中間決算（2004年4月～2004年9月）の実績

### 1) 総括：引き続き増収増益となった神奈川県内上場企業の2004年度中間決算

神奈川県内上場企業の2005年3月期中間決算（以下、2004年度上期）を当社で集計したところ、全産業ベースの売上高は前年比8.0%増、経常利益は同56.7%増と、2003年度上期、下期に続く増収増益となっており、県内上場企業の企業収益は総じて好調に推移していることが確認された（表1）。また2003年度決算の発表時点における各社の業績予想（期初予想）の集計値と比べると、売上高は+3.4%、経常利益も+25.4%とそれぞれ上方修正された。

2004年度上期決算の特徴は、増収により増益を達成するという企業収益回復の姿が明確になったことである。ここで経常利益の変動をコスト（売上原価、販売費及び一般管理費）と収入（売上高）に分けてみると、コスト面では原油価格など原材料価格の上昇を背景に売上原価が大きく増加するとともに、前年までは利益を押し上げる方向で働いてきた販売費及び一般管理費についても減少から増加に転じている。一方で、一般機械や素材関連業種を中心に売上高が大幅に増加した。この増収効果がコスト増による利益の押し下げ分を上回ったことから、経常利益は大幅に増加している（図1）。

また売上増による利益回復という構図は一部の企業にとどまらず全体に広がっている。すなわち、前年同期に比べて減収減益となった企業数が2004年度上期は12社と、2003年度上期の18社を下回る一方、売上高、経常利益がともに前年同期を上回った企業数は62社と、2003年度上期の51社を上回った（図2）。

### 2) 業種別の動向

#### （製造業67社）

製造業全体についてみると、2004年度上期も売上高が前年比5.9%増、経常利益も同71.0%増と2003年度上期、下期に続く増収増益となった。一方、経常利益が赤字となった企業数は9社と、前年同期の14社に比べて大幅に減少した（表2、3、4）。

製造業のうち、素材型業種（16社）についてみると、中国における素材需要の拡大などを背景に鉄鋼や非鉄金属、化学メーカーの売上高が拡大した。その結果、2004年度上期の売上高は前年比14.5%増、経常利益も同68.7%増と2003年度上期の「減収増益」から「増収増益」に転じた。

一方、加工型業種（51社）も、売上高が同4.8%増、経常利益が同71.4%増と、素材型業種と同様に増収増益となった。

主要業種別の動きをみると、一般機械（11社）は、海外景気の拡大や国内の生産回

復に伴い、企業の設備投資意欲が活発化したことなどから、工作機械や金属加工機などの設備投資関連が好調となった。その結果、2004年度上期の売上高は前年比20.1%増、経常利益は同3.5倍増と、2003年度上期、下期に続いて高い伸びとなった。

一方の電気機械(17社)は、売上高が前年比0.04%減、経常利益は同92.5%増の増収増益となった。売上高については、アテネ五輪開催に伴うDVDレコーダーや薄型テレビなどデジタル家電の販売好調を反映して半導体や電子部品、液晶パネル製造装置などが好調だったほか、今夏の猛暑によりエアコンも堅調な動きだった。反面、一部の企業においてビデオカメラの販売が不振に終わったほか、別の企業で営業譲渡が行われて売上高が大きく減少したことから、電気機械全体でみると売上高はほぼ横ばいにとどまった。一方、経常利益については、半導体や電子部品、液晶パネル製造装置メーカーが大幅な増益となったことから、全体でも増益となった。

他方、自動車・同部品(11社)については、売上高が同4.9%増、経常利益についても同34.2%増と2004年度上期も増収増益となった。昨年のディーゼル車排ガス規制導入に伴うトラック特需の反動があったものの、欧州向けを中心に海外の自動車販売は好調に推移したことから、自動車生産台数は前年よりも増加した。このため部品メーカーの業績も堅調に推移した。

その他加工型<sup>(注)</sup>(12社)に関しても売上高が同9.8%増、経常利益も同33.6%増と増収増益となった。企業別には、主要取引先が自動車向けである金属関連メーカーの売上高が好調だったほか、オフィス家具メーカーも都心部へのオフィス移転に伴うオフィス家具販売が引き続き好調だったことなどから、増収増益となった。

(注)ここでの「その他加工型」は、金属製品や精密機器、オフィス家具メーカーなどを指している。

### **(非製造業25社)**

非製造業についても企業収益は好調な動きとなった。すなわち、売上高が前年比13.5%増となるとともに、経常利益についても同28.1%増と、2003年度上期、下期に続く増収増益となった。また経常利益が赤字となった企業数は1社と、前年同期の2社に比べて減少した。

企業別にみると、製造業の生産回復の恩恵を受けて、取扱い貨物量が増加した運輸関連や半導体商社などの業績が堅調に推移した。また、企業のIT投資の回復に伴って情報関連で増収増益の企業がみられたほか、建設も大型プロジェクトの実施や海外プラント受注の好調を反映して好決算となった。

### **3) 財務指標**

代表的な財務指標についてみると、企業の総合的な収益性を示す総資本経常利益率(経常利益÷総資産)は全産業ベースで4.9%と2003年度上期の3.3%に比べて改善

した。

総資本経常利益率を売上高経常利益率と総資本回転率の2つに分けると、採算性を示す売上高経常利益率（経常利益÷売上高）は2004年度上期が4.5%と2003年度上期の3.1%に比べて改善した。また、投下した資本の効率性の善し悪しを示す総資本回転率（売上高÷総資産）も1.10回と2003年度上期の1.07回に比べて上昇した。

製造業、非製造業別にみると、まず、製造業の総資本経常利益率は3.1%から5.1%へと改善した。内訳をみると、売上高経常利益率が2003年度上期の2.8%から4.6%へ改善するとともに、総資本回転率についても1.11回から1.13回へと上昇した。一方の非製造業についても、売上高経常利益率が4.3%へと前年同期の3.8%から改善したことに加え、総資本回転率も0.97回から1.05回へと上昇したことから総資本経常利益率は4.5%と前年同期の3.7%を上回っている。

このように製造業、非製造業いずれも総資本経常利益率が改善しており、県内上場企業の収益性は一層向上している。

## 2. 2005年3月期決算（2004年4月～2005年3月）の見通し

### 1) 総括：増収増益という形は引き続き維持するものの、増勢は大幅に鈍化

2005年3月期決算（以下、2004年度）について各社の業績予想を集計した結果をみると、全産業ベースの売上高は前年比6.3%増、経常利益についても同24.6%増と、2002年度以降3年連続で増収増益となる見込みとなっている。また、通期の経常利益予想についても期初時点の予想に比べて3.1%上方修正された。

ただ、経常利益の修正状況について企業別にみると、好調となった上期実績を踏まえて期初時点に比べ通期予想を上方修正した企業数は46社と下方修正した企業数（26社）を上回っているものの、電気機械についてはデジタル家電ブームの一服などから半導体が調整局面に入ったことや液晶パネルやIC（集積回路）の価格下落などを背景に通期見通しを下方修正した企業が多くみられる（図3）。さらに、原材料価格高騰の長期化や急速な円高の進展など企業収益の下押しが懸念されていることなども踏まえると、今後の企業収益の回復ペースは鈍化してくると思われる。

なお、県内上場企業の決算集計結果を半期別にみると、2004年度下期（2004年10月～2005年3月）は輸出の減速が見込まれることなどを背景に、売上高が前年比4.8%増、経常利益についても同5.4%増と増収増益は維持するものの、上期に比べると増勢が大幅に鈍化する見通しとなっている。また、期初時点の年度予想と比較すると、売上高が+0.2%とわずかながら上方修正された反面、経常利益は-11.0%と下方修正されている。

### 2) 業種別の動向

#### （製造業67社）

製造業全体でみると、売上高は前年比5.3%増の増収、経常利益についても同30.8%増

の増益と 2003 年度に続く増収増益の見込みとなっている。また、経常赤字を見込む企業数は 2 社と 2003 年度の 9 社に比べると大幅に減少する見通しとなっている。

製造業のうち素材型業種（16 社）についてみると、売上高が前年比 10.1% 増、経常利益は同 57.0% 増と、前年度の「減収増益」から「増収増益」となる見込みである。

加工型業種（51 社）についても、売上高が同 4.7% 増、経常利益は同 27.2% 増と収益回復が見込まれている。主要業種別にみると、通期ベースでは、上期の好決算を反映して、一般機械、電気機械、自動車・同部品、その他加工型のいずれも 2003 年度に続く増益となる見込みである。一方、電子部品の在庫調整などが見込まれる電気機械（17 社）や前年のトラック特需の反動が続く自動車・同部品（11 社）に関しては、下期の経常利益は減益に転じる見込みとなっている。

#### **（非製造業 25 社）**

非製造業についても、製造業と同様に増収増益となる見通しである。売上高が前年比 8.9% 増、経常利益も同 10.9% 増と製造業全体と同様に収益回復が続く見通しとなっている。もっとも半期別にみると、下期の経常利益は同 0.5% 減とわずかながら減益に転じる見通しである。他方、経常赤字を見込む企業数についてみると、2004 年度は 1 社と 2003 年度と同じである。

以 上

表1 神奈川県内上場企業の2005年3月期中間決算の概要

	2003年度 (2003年4月～2004年3月)			2004年度 (2004年4月～2005年3月)		
	通期実績	上期実績	下期実績	通期予想	上期実績	下期予想
売上高	4.2	2.0	6.3	6.3	8.0	4.8
経常利益	69.2	2.2倍	49.6	24.6	56.7	5.4
売上高(期初予想)	/			4.5	4.4	4.7
同(修正率)				1.7	3.4	0.2
経常利益(期初予想)				20.9	24.9	18.4
同(修正率)				3.1	25.4	11.0

(注1) 集計対象は、全国の証券取引所に上場している3月期を本決算とする企業(金融を除く)のうち、神奈川県内に実質的な本社を置き、2002年度上期から時系列での比較が可能な企業92社。集計には連結ベースの計数を使用。なお、連結子会社等がない企業に関しては非連結ベースで集計。

(注2) 2004年度通期予想は各社の業績予想を集計。また、2004年度下期の予想は2004年度通期予想から2004年度上期の実績を引いたもの(以下同様)。

(注3) 修正率については以下の通り。

$$\text{修正率}(\%) = (\text{2004年度上期における予想、実績} \div \text{2004年度期初時点における予想} - 1) \times 100$$

(注4) 上期の業績見通しが開示されていなかった企業については、日経会社情報の予想値を使用した。

(各社決算短信から浜銀総研作成、以下同様。)

表2 売上高

	集計社数	2003年度 (2003年4月～2004年3月)			2004年度 (2004年4月～2005年3月)		
		通期実績	上期実績	下期実績	通期予想	上期実績	下期予想
全産業	92	4.2	2.0	6.3	6.3	8.0	4.8
製造業	67	2.3	1.0	3.5	5.3	5.9	4.7
素材型	16	0.1	3.3	2.9	10.1	14.5	6.2
加工型	51	2.6	1.6	3.6	4.7	4.8	4.5
一般機械	11	8.0	3.6	11.9	14.1	20.1	8.9
電気機械	17	0.7	2.1	0.6	2.0	0.0	3.8
自動車・同部品	11	5.6	6.8	4.4	4.1	4.9	3.4
その他加工型	12	3.8	1.4	6.2	7.9	9.8	6.1
非製造業	25	9.5	4.8	13.8	8.9	13.5	5.1

表3 経常利益

	集計社数	2003年度 (2003年4月～2004年3月)			2004年度 (2004年4月～2005年3月)		
		通期実績	上期実績	下期実績	通期予想	上期実績	下期予想
全産業	92	69.2	2.2倍	49.6	24.6	56.7	5.4
製造業	67	2.1倍	3.6倍	68.8	30.8	71.0	7.9
素材型	16	28.8	91.4	1.5	57.0	68.7	47.5
加工型	51	2.3倍	4.3倍	82.9	27.2	71.4	3.3
一般機械	11	4.5倍	26.4倍	3.3倍	2.1倍	3.5倍	51.4
電気機械	17	3.6倍	黒字転化	84.8	19.2	92.5	6.6
自動車・同部品	11	79.7	80.1	79.4	11.1	34.2	6.7
その他加工型	12	48.5	62.1	39.8	19.7	33.6	9.4
非製造業	25	19.2	20.6	18.3	10.9	28.1	0.5

表4 赤字企業数

	集計社数	2003年度 (2003年4月～2004年3月)			2004年度 (2004年4月～2005年3月)		
		通期実績	上期実績	下期実績	通期予想	上期実績	下期予想
全産業	92	10	16	3	3	10	1
製造業	67	9	14	3	2	9	0
素材型	16	3	3	2	1	2	0
加工型	51	6	11	1	1	7	0
一般機械	11	2	2	0	0	1	0
電気機械	17	4	8	1	1	5	0
自動車・同部品	11	0	0	0	0	0	0
その他加工型	12	0	1	0	0	1	0
非製造業	25	1	2	0	1	1	1

(注) 経常利益が赤字となった企業を赤字企業と計上している。

表5 収益性指標

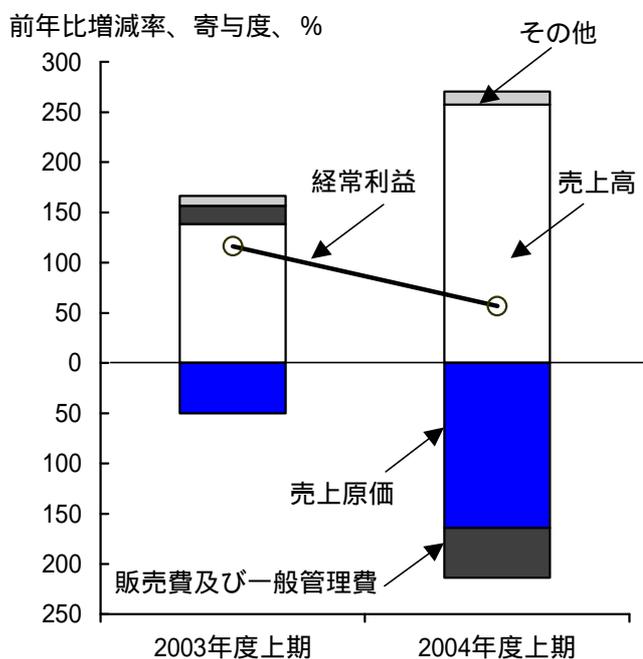
	2003年度 通期実績	(2003年4月～2004年3月)		2004年度 通期予想	(2004年4月～2004年3月)	
		上期実績	下期実績		上期実績	下期予想
全産業	4.4	3.3	5.4	-	4.9	-
売上高経常利益率(%)	3.9	3.1	4.6	4.6	4.5	4.6
総資本回転率(回)	1.12	1.07	1.17	-	1.10	-
製造業	4.3	3.1	5.4	-	5.1	-
売上高経常利益率(%)	3.7	2.8	4.6	4.6	4.6	4.7
総資本回転率(回)	1.14	1.11	1.18	-	1.13	-
非製造業	4.6	3.7	5.4	-	4.5	-
売上高経常利益率(%)	4.3	3.8	4.7	4.4	4.3	4.5
総資本回転率(回)	1.06	0.97	1.13	-	1.05	-

(注) 総資本経常利益率 = 経常利益 ÷ 期首・期末平均総資産残高  
( = 売上高経常利益率 × 総資本回転率 )

売上高経常利益率 = 経常利益 ÷ 売上高

総資本回転率 = 売上高 ÷ 期首・期末平均総資産残高

図1 増収効果により大幅増となった  
2004年度上期の経常利益



(注)「その他」は営業外収入から営業外支出を引いた値。  
(各社決算短信より作成)

図2 前年同期より増加した  
増収増益企業

(社)

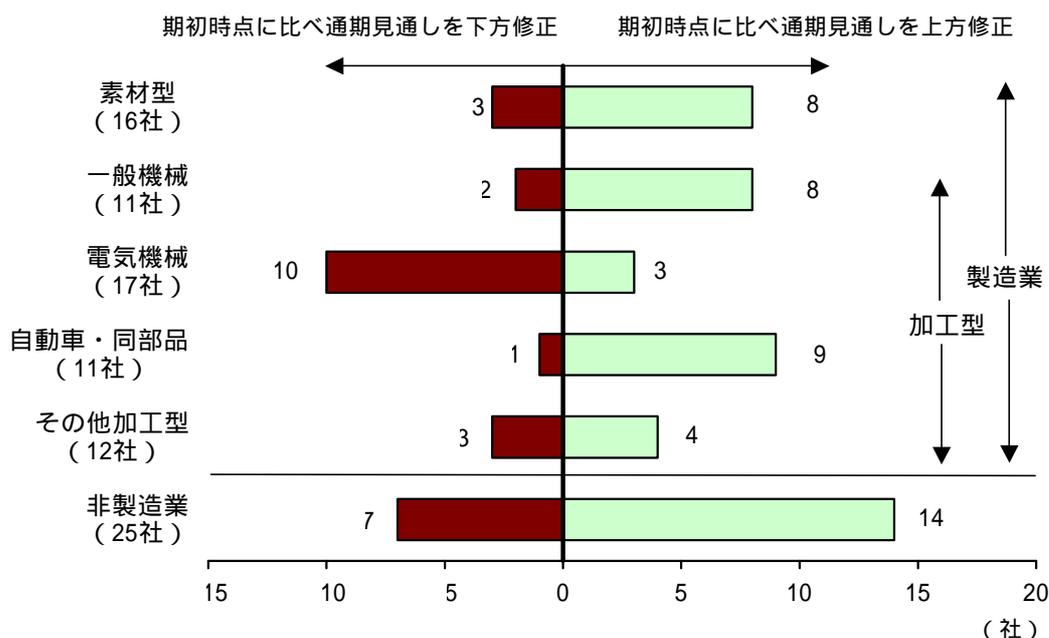
2004年度 上期		経常利益		
		増益	減益	合計
売上高	増収	62	7	69
	減収	11	12	23
	合計	73	19	92

2003年度 上期		経常利益		
		増益	減益	合計
売上高	増収	51	6	57
	減収	17	18	35
	合計	68	24	92

(注1) 前年同期と比較。  
(注2) 増益には赤字縮小企業を含む。  
(各社決算短信より作成)

図3 電気機械で下方修正が目立つものの総じて上方修正された通期見通し  
(全体 92 社のうち、上方修正した企業：46 社、下方修正した企業：26 社)



(各社決算短信より作成)

参考表 1-1 集計対象企業リスト(東証1部、2部、大証に上場している企業)  
(製造業・素材、製造業・加工(一般機械、電気機械))

証券コード	業種大分類	中分類	社名
3529	製造業・素材	繊維	アツギ
4112	製造業・素材	化学	保土谷化学工業
4117	製造業・素材	化学	川崎化成工業
4186	製造業・素材	化学	東京応化工業
4921	製造業・素材	化学	ファンケル
5008	製造業・素材	石油	東亜石油
5104	製造業・素材	ゴム	日東化工
5194	製造業・素材	ゴム	相模ゴム工業
5234	製造業・素材	窯業	デイ・シイ
5391	製造業・素材	窯業	エーアンドエーマテリアル
5480	製造業・素材	鉄鋼	日本冶金工業
5609	製造業・素材	鉄鋼	日本鑄造
6319	製造業・素材	鉄鋼	シンニッタン
5727	製造業・素材	非鉄金属	東邦チタニウム
5805	製造業・素材	非鉄金属	昭和電線電纜
5815	製造業・素材	非鉄金属	沖電線
6113	製造業・加工	一般機械	アマダ
6118	製造業・加工	一般機械	アイダエンジニアリング
6125	製造業・加工	一般機械	岡本工作機械製作所
6143	製造業・加工	一般機械	ソディック
6331	製造業・加工	一般機械	三菱化工機
6356	製造業・加工	一般機械	日本ギア工業
6381	製造業・加工	一般機械	アネスト岩田
6393	製造業・加工	一般機械	油研工業
6428	製造業・加工	一般機械	オーイズミ
6436	製造業・加工	一般機械	アマノ
6493	製造業・加工	一般機械	日鍛バルブ
6590	製造業・加工	電気機械	芝浦メカトロニクス
6705	製造業・加工	電気機械	NECインフロンティア
6708	製造業・加工	電気機械	東洋通信機
6717	製造業・加工	電気機械	富士通アクセス
6723	製造業・加工	電気機械	NECエレクトロニクス
6735	製造業・加工	電気機械	ディーアンドエムホールディングス
6742	製造業・加工	電気機械	京三製作所
6747	製造業・加工	電気機械	小糸工業
6754	製造業・加工	電気機械	アンリツ
6755	製造業・加工	電気機械	富士通ゼネラル
6763	製造業・加工	電気機械	帝国通信工業
6772	製造業・加工	電気機械	東京コスモス電機
6792	製造業・加工	電気機械	日本ビクター
6937	製造業・加工	電気機械	古河電池
6947	製造業・加工	電気機械	図研
6968	製造業・加工	電気機械	グラフィック
6974	製造業・加工	電気機械	日本インター

参考表 1-2 集計対象企業リスト(東証1部、2部、大証に上場している企業)

(製造業・加工(自動車・同部品、その他加工)、非製造業)

証券コード	業種大分類	中分類	社名
5949	製造業・加工	自動車・同部品	ユニプレス
6042	製造業・加工	自動車・同部品	ニッキ
7222	製造業・加工	自動車・同部品	日産車体
7223	製造業・加工	自動車・同部品	関東自動車工業
7233	製造業・加工	自動車・同部品	自動車部品工業
7235	製造業・加工	自動車・同部品	東京ラヂエーター製造
7246	製造業・加工	自動車・同部品	プレス工業
7256	製造業・加工	自動車・同部品	河西工業
7284	製造業・加工	自動車・同部品	盟和産業
7294	製造業・加工	自動車・同部品	ヨロズ
7728	製造業・加工	自動車・同部品	日本電産トーソク
2051	製造業・加工	その他加工型	日本農産工業
2052	製造業・加工	その他加工型	協同飼料
2056	製造業・加工	その他加工型	日本配合飼料
5940	製造業・加工	その他加工型	不二サッシ
5954	製造業・加工	その他加工型	トーブラ
5988	製造業・加工	その他加工型	パイオラックス
5991	製造業・加工	その他加工型	ニッパツ
7301	製造業・加工	その他加工型	宮田工業
7720	製造業・加工	その他加工型	ソキア
7726	製造業・加工	その他加工型	黒田精工
7988	製造業・加工	その他加工型	ニフコ
7994	製造業・加工	その他加工型	岡村製作所
1880	非製造業	建設	スルガコーポレーション
1963	非製造業	建設	日揮
6366	非製造業	建設	千代田化工建設
6379	非製造業	建設	新興プランテック
2760	非製造業	商社	東京エレクトロン デバイス
7631	非製造業	商社	マクニカ
8089	非製造業	商社	ナイス
7616	非製造業	小売	コロワイド
8214	非製造業	小売	アオキインターナショナル
9430	非製造業	小売	NECモバイリング
9003	非製造業	鉄道・バス	相模鉄道
9081	非製造業	鉄道・バス	神奈川中央交通
9055	非製造業	陸運	アルプス物流
9068	非製造業	陸運	丸全昭和運輸
9066	非製造業	倉庫・運輸	日新
9193	非製造業	倉庫・運輸	東京汽船
9358	非製造業	倉庫・運輸	宇徳運輸
4299	非製造業	サービス	ハイマックス
4738	非製造業	サービス	日立ビジネスソリューション
9600	非製造業	サービス	アイネット
9654	非製造業	サービス	コーエー
9674	非製造業	サービス	花月園観光
9742	非製造業	サービス	アイネス
9749	非製造業	サービス	富士ソフトABC
9889	非製造業	サービス	日本ビジネスコンピューター